ＪＳＮ研究所
２０２４年度分
実践研究報告会

2025年5月15日(木)
14:30〜17:30

開催場所：新大阪丸ビル新館5階500号室
対面開催／ZOOM配信
参加費：500円

― 開会のご挨拶 ―

◇第一部：基調講演　14:30〜15:50

京都大学　准教授　村田 淳　先生

【講演テーマ】

「働いた経験の少ない、若年層への支援について」

村田　淳先生

京都大学　准教授

学生総合支援機構・障害学生支援部門（DRC）に所属し、障害のある学生の支援・相談や教職員との連携等を行っているほか、学内外の障害学生支援に関して幅広くご活躍されています。

― 10分休憩 ―

◇第二部：JSN研究所　2024年度分実践研究報告会

JSN研究所　研究員による発表　16:00〜17:30

（研究タイトルは裏面に記載しております）

― 閉会のご挨拶 ―

ぜひ現地やリアルタイムでのご参加をお待ちしています。

リアルタイムでの参加が難しい方には、後日オンデマンド配信にも対応いたします。

第二部　JSN研究所　2024年度分実践研究報告会タイムテーブル

※発表20分、質疑応答10分

16:00〜16:30　「就労訓練や定着につながる、入所時要因の解析研究／発達障害者用就労準備プログラムの効果研究」
JSN新大阪アネックス　屋敷　千晴

16:30〜17:00　「ASD者へのマインドフルネスプログラムに関する研究」
JSN新大阪アネックス　中本　遥香

オンデマンド配信 発表者一覧

	研究者	研究テーマ
	福島美和子	企業への調査研究（障害者雇用と企業環境に関する研究）
	中嶌　幸	就労支援員の専門性とは（人材育成の観点から）
	實盛　朱里	発達障害のある者をもつ保護者への就労準備講座に関する研究
	久保川良子	SPISの有効な項目設定について
	五屋真由子	自閉スペクトラム特性と職場適応に関する介入研究
	加來　諒大	統合失調症者への就労アセスメントに関する研究
※	星明　聡志	障害者雇用が企業に与える効果に関する調査研究
※	大江　利浩	発達障害のある者の就労支援アセスメント(BWAP2)に関する研究
※	城　美早	特例子会社の従業員への介入研究
※	加藤久美子	就労継続日数と訓練要素に関する研究（有効な要因は何か）
	池田　浩之	現場職員の実践研究を支える研究・発達障害のある者への就労支援

※外部研究員

お申し込み方法・会場案内

https://forms.gle/RryXnRJv35zMcd8N8

【お申込み】
上記QRコードを読み取り　または
上記URLにアクセスいただき、
フォームに沿って
必要事項の入力をお願いいたします。

【会場案内】
大阪市東淀川区東中島１丁目１８−２７

【お問い合わせ先】
NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク　ＪＳＮ新大阪アネックス　担当：實盛
TEL：06-6307-1717　　MAIL：jsn-a@muse.ocn.ne.jp